

No. 8	社会科基礎力強化シート (公民・対立と合意)	年 組
		氏名

/ 8 問

次の () に当てはまる言葉をそれぞれ書きましょう。

- 人間にはそれぞれ (①) があり、考え方や求めるものがちがうため、さまざまな場面で問題や争いが起こる可能性がある。こうした状態を (②) という言葉であらわす。
- (②) が生じた場合、自分の意見を主張するだけでなく、関係する人々が相手の話をよく聞いて、たがいに受け入れることのできる解決策を求めて (③) を行う。そして、その解決策 (きまり) にたがいに納得し合い、受け入れることを (④) という言葉であらわす。
- 採決の仕方において全員 (全会) (⑤) は、一人でもきまりに反対する人がいると、そのきまりではうまくいかなくなってしまうような場合に利用する方法である。

全員 (全会) (⑤) の長所と短所

長所	短所
みんなが納得する	決定に時間がかかることがある

- 採決の仕方において (⑥) は、一定時間内で決定できる一方、(⑦) 意見が反映されにくい。この場合には、(⑦) 意見を (⑧) することが大切である。

(⑥) の長所と短所

長所	短所
一定時間内で決定できる	(⑦) 意見が反映されにくい

私たちが社会でくらししていく中で、合意を目指すことがなぜ重要なのか理解しよう。



【解答】

- 個性
- 対立
- 話し合い
- 合意
- 一致
- 多数決
- 少数
- 尊重